

3.生活について

I.住居

- (1)住居の種類 寮 (寮名: Buluga Nuggra)
 アパート ホームステイ その他 ()
- (2)シェア人数 5 人 (3)共有部分 バス トイレ キッチン (4)自炊 可 不可
(自分は除く)
- (5)大学までの交通手段と所要時間 (6)個室の有無 有 無
 徒歩 バス・電車 自転車 15 分
- (7)住居申込方法・時期 (申込方法は大学からのメールでお知らせが来ます。時期は5月初旬頃でした。)
- (8)住居について困った事やアドバイス及びルームメイトについて(国籍や良かったこと、困った事)
私は特にトラブルもなく過ごせました。友人はルームメイトが夜中に友達を連れて騒いでいるのに困っていましたが、寮の管理の方に相談できるので、トラブルがあっても解決できると思います。

II.食事

- (1)毎日の食事についてあてはまるもの全てに✓
 自炊 寮食 大学内学食 外食 その他 ()
- (2)ミールプラン 有 無 月額(現地通貨) (日本円約 円)
平日【 朝 昼 夜 】 週末【 朝 昼 夜 】
- (3)最寄りのスーパーやマーケットまでの所要時間
 徒歩 バス・電車 自転車 5 分
- (4)食事について困った事やアドバイス
シドニーでは外食すると食費が日本より高いので自炊したほうがいいです。大学内学食のようなものはなく、カフェがいくつかあって安いというわけではなかったです。日本の調味料などはスーパーで簡単に購入できます。

III.インターネット環境

- (1)住居 有 無
- (2)キャンパス 有 無 (キャンパス全体 接続スポット)
- (3)個人契約 有 無
ある場合は契約内容について(契約会社、契約方法など)
OPTUSのSIMカードを利用しました。空港で契約して、そのあとはアプリで毎月支払って使いました。
- (3)外出先でのインターネット利用 有 無
ある場合はその利用方法について(カフェやお店の無料Wi-Fiなど)
あるところもありますが、便利ではないです。
- (4)携帯電話利用について 日本の携帯を持参 現地購入 使用していない
その利用方法について(契約会社、契約方法、費用など)
日本で使っていた携帯電話のSIMロックを解除してOPTUSのSIMカードを挿入して使いました。月30ドルでした。もしかしたら他にもっと安い会社があるかもしれないです。

4.留学先大学について

I.大学の周辺地域

- (1)治安 良い 普通 あまり良くない 悪い
注意すべき点
ホームレスを結構見かけました。歩く人に声をかけていることもありました。街灯が少ないので夜出歩くときは注意したほうがいいです。事件などの情報をすぐ入手できるようにSNSでニュースをフォローしておくといいです。

- (2)交通の利便性 良い 普通 良くない
 (3)主な交通手段 電車・地下鉄 バス・トラム 自動車 その他 (_____)
 (4)都市部(繁華街)までの所要時間 25 分 (交通手段: 徒歩)

(5)交通手段に関して注意すべきことやアドバイス

バスにGPSが付いていてグーグルマップでバスがどのあたりにいるのかがわかるのでとても便利です。バスや電車はOpalカードというSUICAみたいなものを利用します。

(6)よく利用した買い物やレジャー、医療機関など周辺施設について

Colesというスーパーが安いです。Kmartはいろんなものが売っていてダイソーよりも安いので現地に着いたらそこで生活用品を買うのがおすすめです。ほとんどの施設は徒歩で行けます。

II 授業

- (1)履修登録の時期・方法 出発前 出発後 派遣先大学国際室 オンライン メール等
 その他 (_____)

(2)履修の制限

私の所属したALCSの授業は受けるものが決まっていたので自分では選択しなかったです。

(3)授業・履修登録で困ったことやアドバイス

ALCSは易しめなので自分の学部の授業を受けるのを勧めます。

(4)語学研修(学期前・学期中)を受けていれば、期間・内容・費用について

(4)履修科目 ※記入欄が不足する場合は追加してください

	科目名	授業の言語	出席人数	単位数
1	Neighborhood and Stories 授業内容/ 履修学期 グループであるトピックについて、シドニーでフィールドワークを含めた調査を行う。	英語	約 15 名	8 単位
2	Australian Conversation 授業内容/ 履修学期 英語の会話練習	英語	約 15 名	8 単位
3	Natural Australia 授業内容/ 履修学期 オーストラリアの環境問題について学ぶ。	英語	約 15 名	8 単位
4	科目名 授業内容/ 履修学期	授業の言語	出席人数 約 名	単位数 単位
5	科目名 授業内容/ 履修学期	授業の言語	出席人数 約 名	単位数 単位
6	科目名 授業内容/ 履修学期	授業の言語	出席人数 約 名	単位数 単位
7	科目名 授業内容/ 履修学期	授業の言語	出席人数 約 名	単位数 単位
8	科目名 授業内容/ 履修学期	授業の言語	出席人数 約 名	単位数 単位
9	科目名 授業内容/ 履修学期	授業の言語	出席人数 約 名	単位数 単位
10	科目名 授業内容/ 履修学期	授業の言語	出席人数 約 名	単位数 単位

(5)履修して良かった科目 ※記入欄が不足する場合は追加してください。

科目名	Natural Australia
理由	英語のエッセイ等の書き方が身につきました。
詳細 (課題、試験等)	自分が選んだ環境問題のテーマについてプレゼンテーションをしたり、エッセイを書いたりします。試験はなかったです。
科目名	
理由	
詳細 (課題、試験等)	
科目名	
理由	
詳細 (課題、試験等)	

Ⅲ. 課外活動

- (1)課外活動への参加 有 無
 (2)イベントへの参加 有 無

有る場合はクラブ名、イベント名と活動内容を記入

JASSという日本人留学生と日本に興味のある学生で構成されたサークルに参加しました。イベントはクラブも含めてとにかくたくさんあるのでウェブサイトでしっかりチェックするといいです。費用はそんなにかかりません。

Ⅳ. 施設・設備

- (1)学食・カフェテリア 有 無 5 箇所
 (2)スポーツ関連施設 有 無 具体的に ジム、体育館、卓球台など
 (3)ライティング・センター等履修サポートサービス 有 無

(4)その他お勧めの施設・設備

HELPS というサポートサービスを提供してくれるところが大学内にあります。英会話の練習のクラスが開かれていたり、課題の相談ができたりします。また寮に住んでいる人は大学のジムが無料で利用できます。また週二回Night Owlといってフォーを無料で提供してくれるサービスがあります。

- (5)現地学生との交流機会 満足 やや満足 やや不満 不満

そう感じた理由を教えてください。

クラブや日本語の授業のお手伝いに参加して現地学生と友達になって交流の機会を増やすことができましたが、日本に特別興味を持っていない学生との交流は英語ができないとなかなかうまくいかなかったです。現地学生、留学生との交流のイベントはたくさんあるので積極的に参加してみるといいと思います。

Ⅴ. お金の管理

- (1)お金の管理方法 現地銀行口座 インターナショナルカード(国際キャッシュカード) クレジットカード
 海外専用プリペイドカード(キャッシュパスポート等) デビットカード 現金
 その他 (_____)

不便だったこと・お勧め方法等アドバイス

現金をATMから引き出すとき手数料がとても高かったので、ちょっとずつ引き出すのはやめたほうがいいです。三井住友銀行はオーストラリアのATMから現金が引き出せます。私はキャッシュパスポートというものも利用していました。友達と外食するときの会計は一人ずつ分けて払えないので現金を常に持っておくといいです。

5.費用について

I.留学にかかる費用

	内容詳細	期間(ヶ月)	月額	総額(円)	支払方法
渡航準備	往復航空券・燃油サーチャージ・空港使用料	-	-	¥ 120,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	海外留学保険	-	-	¥ 40,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	現地保険	-	-	¥ 20,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	ビザ申請料	-	-	¥ 43,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	語学研修代(総額)		-		<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	その他()	-	-	¥ 40,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
現地費用	宿舍費(月額)	6ヶ月	¥63,000	¥ 378,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	光熱水費(月額)			¥ -	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	食費(平均月額)	4ヶ月	¥30,000	¥ 120,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	携帯料金(月額)	4ヶ月	¥2,200	¥ 8,800	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	インターネット料金(月額)	4ヶ月	¥2,800	¥ 11,200	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	交通費(平均月額)	4ヶ月	¥2,000	¥ 8,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	テキスト代、研究費用、学用品(総額)	-	-		<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	日用品(平均月額)	4ヶ月	¥5,000	¥ 20,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	娯楽費(平均月額)	4ヶ月	¥20,000	¥ 80,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	旅行(総額)	-	-	¥ 80,000	<input checked="" type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	Registration/Administration Feeなど 留学先支払手数料(総額)	-	-	¥ 13,000	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード
	その他()				<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	その他()				<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> クレジットカード
	合計				¥ 982,000

II.奨学金について

奨学金名	期間(ヶ月)		月額(もしくは総額)	申請方法
グローバル人材育成学研災奨学金	3ヶ月間	<input type="checkbox"/> 月額 <input checked="" type="checkbox"/> 総額	¥450,000	国際室
		<input type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額		
		<input type="checkbox"/> 月額 <input type="checkbox"/> 総額		

6. 留学全般について

I. 留学先

(1)なぜ留学しようと思いましたか？そして、いつ頃留学することを決めましたか？

一年生の夏休みのころに留学することを決めてIELTSの結果が出た10月に留学先を決めました。留学の理由は英語のスキルの向上と異文化を深く知ること、コミュニケーション能力の向上です。

(2)留学先大学を決めるにあたり、参考にしたものを教えてください(例:各協定校のHP、先輩の話、交換留学報告書等)

交換留学報告書、先輩の話、ブログ

(3)留学申請に必要な語学スコアの向上方法を教えてください。

IELTS overall 5.0, writing 5.5が必要です。参考書で問題傾向を知って問題を解いて慣れることが一番です。

(4)なぜ最終的にこの国、この大学に決めましたか？

オーストラリアは生活しやすく、多文化国家なので日本にいる時とは違った視点を持てると思い、オーストラリアを選びました。大学についてはIELTSのスコアが高くなかったということと、先輩のお話を参考にしてこの大学を決めました。

(5)留学先としてこの大学をお勧めするポイントをあげてください

留学生を歓迎する雰囲気があってサポートも充実しているので勉強や寮での生活のことは心配しなくていいと思います。施設はとても整っていて、学生が伸び伸びできる環境です。

II. まとめ

留学を通して学んだこと、大変だったこと、留学希望者へのアドバイスなど自由に記述。

上記のアンケートで書ききれなかったことなど、たくさん記載してください。

・寮について

寮はシェアの人数が多いほど寮費が安くなります。滞在期間に関わらず、半年分を一括で払わなければならないので大学の寮ではなく、他のシェアアパートに住むのもいいかもしれません。寮の良いところは特に最初のころはシドニーの観光名所をまわるイベントがあり、留学生と仲良くなれるチャンスがたくさん得られるところです。4つの寮で対抗するスポーツイベントなどもありました。

・授業について

私の所属したALOSコースの学生はほとんど日本人だったため、他の場で現地の学生と交流ができるように努めました。これからこの大学に留学する方は他の専門的な学部にも所属することをお勧めします。またこの大学に1年間留学する人はセメスターの間は4.5か月ほど休みになるのでボランティアなどいろいろ計画してみるといいと思います。

・大学の雰囲気

大学はとても大きくて建物がたくさんあり、外観はアーティスティックな感じです。これも大学の建物かと驚くくらい大きな大学です。学生は様々なバックグラウンドを持っている人が多く、ダイバーシティを実感できます。大学はシティ内にあるので、アクセスもいいです。

・留学を通して

留学前、私は先輩の話の中で、英語を話せるかも大事だけどもっと大事なのはどうコミュニケーションをとるかということだよというようなことを度々きいていてその時はあまりピンと来ていませんでしたが、いざ留学してみて現地の学生と話すときにどうすればもっと仲良くなれるのかなととても悩みました。自分からどんどん話しかけてみようと思いきや前向きな気持ちで入れる時もあれば、あまり英語ができない自分といつも相手は楽しくないんじゃないかと後ろ向きな気持ちになる時もありました。こうすれば仲良くなれるというのはありませんが、やっぱり積極的に話しかけることが大事だなと思いました。

留学して一番印象的だったことは、ほんとうに様々な国籍のバックグラウンドを持った人がたくさんいて日本では考えられないような光景でした。多文化ってこういうことなんだなっていうのを体感できるのはとてもいい経験でした。

大学の日本語の授業にアシスタントとして参加する機会がありました。そこでお互いに言語を教えあったり、埼玉大学に交換留学したいと思っている学生の方とも出会えたりできて、とてもうれしかったです。また再会できると思うととても楽しみです。

最後に、どの国に留学してもそこに行った人にしか経験できないことはたくさんあると思います。ぜひ挑戦してみてください。